

Space BD**日本初の ISS 船外設備商業利用プログラム 対象品が地球へ帰還
学術利用から商業利用など幅広い宇宙の利活用に貢献****「スペースデリバリープロジェクト-RETURN to EARTH-」 第一弾**

一部対象品：（左）打上げ前 （右）宇宙空間に曝され、地球帰還後

宇宙産業における総合的なサービスを展開する Space BD 株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:永崎将利)は、対象品を国際宇宙ステーション(ISS)に打上げ、宇宙空間に曝された後、地球に帰還させるプロジェクト「スペースデリバリープロジェクト-RETURN to EARTH-」において、2022年2月にISSに向けて打上げられた搭載品が、約9カ月間の宇宙空間での曝露期間を経て、地球へ帰還したことをお知らせします。

宇宙空間に打ち上げられた搭載品は、ISSの船外設備に取り付けられ、宇宙線・紫外線を浴びながら地上から約400Kmの上空を秒速約7.9Km(時速約28,000Km)で飛行しておりました。これは、地球を約90分で1周、1日で約16周する速さとなります。今回は、同プロジェクトの初回である第一弾の搭載品の帰還となり、色にも大きな変化がみられる結果となりました。



「スペースデリバリープロジェクト-RETURN to EARTH-」の搭載品取外し作業を行う若田宇宙飛行士
提供：JAXA/NASA

<本件に関するお問い合わせ>

Space BD 株式会社 広報(飯塚・原)

Mail: pr@space-bd.com Tel: 03-6264-7177 FAX:03-6264-7178

2023年3月27日には、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）筑波宇宙センターにて、プロジェクトの一部参加企業様にご参加いただき、対象品の「帰還式」を執り行いました。



プロジェクト第一弾では、国内外の研究機関・教育機関・民間企業 10 組から集めた、研究用素材、写真、イラストなどの様々な対象品を宇宙へ輸送し、これまでの学術的な宇宙利用に加え、マーケティング・ブランディングや教育など、より多様な目的での宇宙利用を可能にする実績作りに貢献しました。

地球に帰還した対象品は今後、お客様の目的にあわせて、研究開発・教育・PR 利用など様々な用途への活用が期待されています。



■ Space BD 株式会社 事業開発 佐藤 正崇のコメント



2021年に開始した本プロジェクトにおいて、全てのマイルストーンが完了し、この度無事お客様のお手元に対象品をお戻しできること大変嬉しく思います。

第一弾の参加・協力企業の皆様の中では、過去に既に宇宙関連案件に参画実績のある企業様から、初めての方もいらっしゃいました。本プロジェクトの強みは、宇宙実験の手軽さであると考えています。今後も本プロジェクトを通じて今後もより多くの方に宇宙の利活用を通じて新規事業開発や既存事業の成長にお役立ていただければ幸いです。

■ 打上げ対象品について

参加団体（五十音順、敬称略）：Orbray 株式会社（旧社名：アダマンド並木精密宝石株式会社）、京都大学、クラーク記念国際高等学校、Space SAGA、損害保険ジャパン株式会社、たん

ぼぼ4 研究チーム(福岡工業大学、横浜国立大学、北海道大学、ウィーン大学他)、東亜合成株式会社 (アロンアルファ)、八戸工業大学第一高等学校、Airvantis、Toucan Space
搭載品リスト：<https://space-bd.com/news/20210825.php>

■ 「スペースデリバリープロジェクト-RETURN to EARTH-」について

ISS「きぼう」の中型曝露実験アダプタ (i-SEEP)に搭載する簡易材料曝露実験ブラケット (ExBAS) を活用したプロジェクトです。Space BD が広く参加団体を募り、対象品の選定から打上げ、地上回収までのあらゆるサポートを遂行します。

▼スペースデリバリープロジェクト-RETURN to EARTH-紹介動画

<https://youtu.be/27rcjyaP7MY>

▼スペースデリバリープロジェクト-RETURN to EARTH-第一弾に関する過去のリリース 2021/08/25

[国内外から集められた研究対象品と記念品などを宇宙空間へ
「スペースデリバリープロジェクト」開始](#)

2021/10/21

[「スペースデリバリープロジェクト ~RETURN to EARTH~」
JAXA への対象品引渡し報告会を実施](#)

2022/02/22

[「スペースデリバリープロジェクト ~RETURN to EARTH~」
第一弾対象品、ISS に向けて打上げ完了](#)

■ Space BD について

Space BD は、日本の宇宙ビジネスを、世界を代表する産業に発展させることを目指す「宇宙商社®」です。2017 年の創業以来、宇宙への豊富な輸送手段の提供とともに国際宇宙ステーション(ISS)を初めとする宇宙空間の利活用において、ビジネスプランの検討からエンジニアリング部門による技術的な運用支援までをワンストップで提供しています。技術力に立脚した営業力・事業開発力を礎に、多様なキャリアバックグラウンドを持ったメンバーが、宇宙を活用した官民の事業化支援・事業変革、教育分野などに事業を展開しています。

2023 年 2 月現在、衛星取扱い件数 約 70 件を含め、約 300 件以上の宇宙空間への輸送実績を重ねています。

社 名：Space BD 株式会社

本 社：東京都中央区日本橋室町二丁目 1 番 1 号 日本橋三井タワー7 階

代 表 者：代表取締役社長 永崎将利

設 立：2017 年 9 月 1 日

事業内容：宇宙における各種サービス事業・教育事業

U R L：<https://space-bd.com/>